

講師 中島 修 / クラフトデザイン研究室

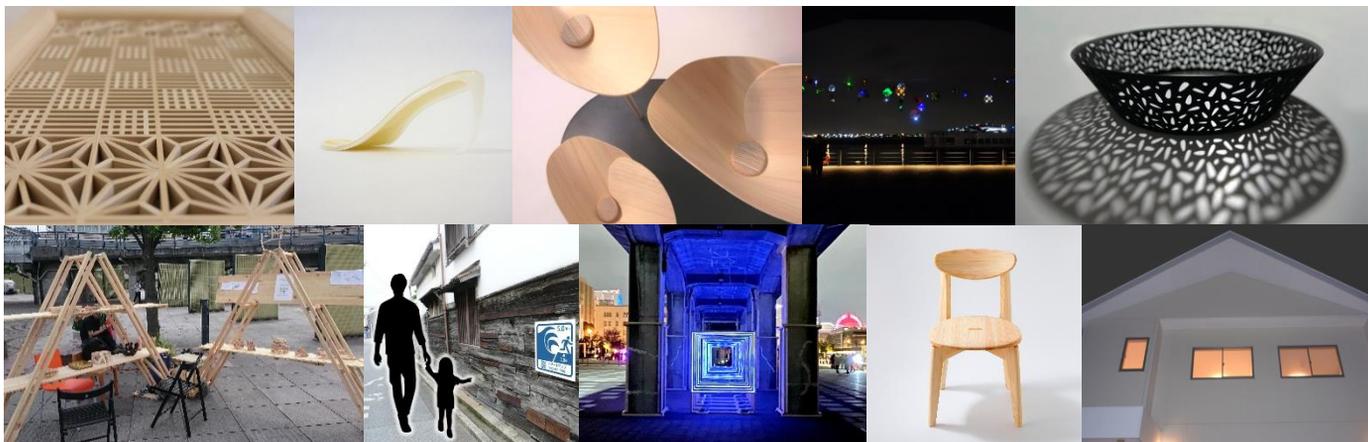
主な研究内容と目指す将来像

人間の生活環境には、その場所に根付いた生活や仕事、つまりその地域で生活していくための産業があります。しかし、その地域の出身者だけが産業の担い手であるとは限りません。当研究室では、こうした「人間の生活」と「地域の産業」の関係に着目したデザインの実践として、プロダクトの提案や地域社会に寄与する研究を行っていきます。

研究キーワード

プロダクトデザイン / クラフトデザイン / 木工 / 地域社会 / よそ者

研究の魅力・面白さ



- フィールドワークを通じた観察からの発見
- 自らの五感を使った発想と繰り返しの試行
- 問題解決と仮説提案の融合から未来創造へ

研究室配属希望者へのメッセージ

デザインをするための方法は多様です。アナログ、デジタル、先端テクノロジー等、様々なツールや考え方がありますが、当研究室では特に根源的なデザインの手法、つまり、自らの五感と手技を使って研究対象に向き合っていて欲しいと思います。

積極的に自分の目で見ると行動を起こし、自らの手を動かしてオリジナリティーある作品や提案に昇華していきましょう。

連絡先

nakajima-osamu@maebashi-it.ac.jp⁵⁰